



令和3年9月30日・10月1日・4日・5日に
決算特別委員会を開催しました(4面・5面に詳細)


第1回定例会の日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/13	14	15	16	17	18 議会運営委員会	19
20	21	22	23 (天皇誕生日)	24 本会議初日	25	26
27	28 本会議代表質問	3/1 本会議一般質問	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 (春分の日)	22 議会運営委員会	23	24 本会議最終日	25	26

開会時刻 本会議・委員会ともに、午前10時開会の予定です。

請願・陳情の提出締切 2月15日(火)正午までに議会事務局へご持参ください。

手話通訳の申込締切 初日の締切:2月15日(火) 最終日の締切:3月15日(火)
※本会議の初日と最終日に、手話通訳者を配置しています。手話通訳を希望される方は、右のQRコードより、国立市議会ホームページ「令和4年第1回定例会の手話通訳の申し込みについて」をご覧ください。



今号のトピックス

第69号議案▶▶▶3面に結果

国立市しょうがいしゃ施策推進協議会条例案が賛成多数で可決されました。

第77号議案▶▶▶2面に詳細

特別支援学級運営整備事業費、キャッシュレス決済事業費、新型コロナウイルスワクチン3回目接種事業費等を含む、令和3年度国立市一般会計補正予算(第6号)案が賛成多数で可決されました。

第83号議案▶▶▶2面に詳細

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費等を含む、令和3年度一般会計補正予算(第8号)案が賛成多数で可決されました。

陳情第16号▶▶▶3面に結果

再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書を国会・政府に提出することを求める陳情が賛成多数で採択されました。

議員提出第18号議案▶▶▶3面に結果

沖縄県知事的设计変更「不承認」を受けて、変更箇所以外も含む辺野古新基地工事中止を求める意見書案が賛成多数で可決されました。

意見交換会の報告▶▶▶8面に詳細

市内の団体等とオンライン及び対面で意見交換会を行いました。

! 本会議等は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点等から、日程など変更になる場合がありますので、ご理解、ご協力をお願いします。変更になった場合は、国立市議会ホームページでお知らせしますのでご確認ください。



第77号 議案

令和3年度一般会計補正予算(第6号)案が賛成多数で可決されました

(特別支援学級運営整備事業費、キャッシュレス決済事業費、新型コロナウイルスワクチン3回目接種事業費等)

総務文教委員会
こんな質疑がありました

Q オリンピック・パラリンピック関連での減額補正の内容は。
A コロナの影響を受け、聖火リレーは中止した。市内の聖火リレールート上のフラック装飾等やパラリンピックの採火式を行った。

Q 八小特別支援学級の間仕切り設置の目的は何か。
A 児童数増に伴い、音漏れ低減や落ち着いて学習に取り組めるよう今回の設置を判断した。
Q 消防委託事務費6千400万円増額の要因は。
A 令和2年度国勢調査に基づいた人口増が負担額算出に反映されたため。

Q 図書館の電子書籍を増やすことで、紙の資料が減ることはないか。
A この補正で、500・600冊程度の新刊、名著や全集など、8千冊程度の閲覧が可能。規模は十分であり、今後も紙とのバランスを維持していく。

Q 図書館の電子書籍を増やすことで、紙の資料が減ることはないか。
A この補正で、500・600冊程度の新刊、名著や全集など、8千冊程度の閲覧が可能。規模は十分であり、今後も紙とのバランスを維持していく。

Q 図書館の電子書籍を増やすことで、紙の資料が減ることはないか。
A この補正で、500・600冊程度の新刊、名著や全集など、8千冊程度の閲覧が可能。規模は十分であり、今後も紙とのバランスを維持していく。

Q 図書館の電子書籍を増やすことで、紙の資料が減ることはないか。
A この補正で、500・600冊程度の新刊、名著や全集など、8千冊程度の閲覧が可能。規模は十分であり、今後も紙とのバランスを維持していく。

Q 図書館の電子書籍を増やすことで、紙の資料が減ることはないか。
A この補正で、500・600冊程度の新刊、名著や全集など、8千冊程度の閲覧が可能。規模は十分であり、今後も紙とのバランスを維持していく。

Q 図書館の電子書籍を増やすことで、紙の資料が減ることはないか。
A この補正で、500・600冊程度の新刊、名著や全集など、8千冊程度の閲覧が可能。規模は十分であり、今後も紙とのバランスを維持していく。

建設環境委員会
こんな質疑がありました

Q 八王子道の橋梁工事の延期の要因は。
A 既存埋設管が現状設計では安全性に問題があり、予定工法を変更し設計の修正が必要となったため。

Q 国立駅周辺道路整備での電線共同溝の設置について、地元業者も参加の機会はあるのか。
A 令和3年度から設計監督業務は都に委託し、発注は市が行った。今後も一般土木工事として発注を行う予定である。

Q キヤッシュレス決済第2弾も事業者が1者のみだが、その理由は。
A 選択肢の中で参加店舗数、事業費、喚起される個人消費等を勘案すると、PayPayが圧倒的に効果が高かったため。

Q キヤッシュレス決済の利用には、人権という視点も考えるべきでは。
A 〔市長〕メリットを確保しつつも、一方では本質的な視点への検討を続けていかねばならないと考える。

Q キヤッシュレス決済の利用には、人権という視点も考えるべきでは。
A 〔市長〕メリットを確保しつつも、一方では本質的な視点への検討を続けていかねばならないと考える。

Q キヤッシュレス決済の利用には、人権という視点も考えるべきでは。
A 〔市長〕メリットを確保しつつも、一方では本質的な視点への検討を続けていかねばならないと考える。

Q キヤッシュレス決済の利用には、人権という視点も考えるべきでは。
A 〔市長〕メリットを確保しつつも、一方では本質的な視点への検討を続けていかねばならないと考える。

Q キヤッシュレス決済の利用には、人権という視点も考えるべきでは。
A 〔市長〕メリットを確保しつつも、一方では本質的な視点への検討を続けていかねばならないと考える。

福祉保険委員会
こんな質疑がありました

Q フードパントリーを自立相談支援窓口につなぐ仕組みはどうなっているのか。
A フードパントリーを紹介する際に、ふくふく窓口の紹介状を出したりして、対象者の把握をする。

Q 児童福祉総合システム維持管理費は、児童手当法の一部改正により必要なシステム改修だが、その概要は。
A 改修の内容は、特例給付の見直しと現況届の見直しで、令和4年度から現況届の提出が不要となる。

Q 児童福祉総合システム維持管理費は、児童手当法の一部改正により必要なシステム改修だが、その概要は。
A 改修の内容は、特例給付の見直しと現況届の見直しで、令和4年度から現況届の提出が不要となる。

Q 児童福祉総合システム維持管理費は、児童手当法の一部改正により必要なシステム改修だが、その概要は。
A 改修の内容は、特例給付の見直しと現況届の見直しで、令和4年度から現況届の提出が不要となる。

Q 児童福祉総合システム維持管理費は、児童手当法の一部改正により必要なシステム改修だが、その概要は。
A 改修の内容は、特例給付の見直しと現況届の見直しで、令和4年度から現況届の提出が不要となる。

Q 児童福祉総合システム維持管理費は、児童手当法の一部改正により必要なシステム改修だが、その概要は。
A 改修の内容は、特例給付の見直しと現況届の見直しで、令和4年度から現況届の提出が不要となる。

Q 児童福祉総合システム維持管理費は、児童手当法の一部改正により必要なシステム改修だが、その概要は。
A 改修の内容は、特例給付の見直しと現況届の見直しで、令和4年度から現況届の提出が不要となる。

Q 児童福祉総合システム維持管理費は、児童手当法の一部改正により必要なシステム改修だが、その概要は。
A 改修の内容は、特例給付の見直しと現況届の見直しで、令和4年度から現況届の提出が不要となる。

こんな質疑がありました

Q 接種券の送付はどのようになるのか。
A 8カ月経過した方から順に1週間単位ごとに届くよう送付する予定である。

Q 接種券の送付はどのようになるのか。
A 8カ月経過した方から順に1週間単位ごとに届くよう送付する予定である。

Q 接種券の送付はどのようになるのか。
A 8カ月経過した方から順に1週間単位ごとに届くよう送付する予定である。

Q 接種券の送付はどのようになるのか。
A 8カ月経過した方から順に1週間単位ごとに届くよう送付する予定である。

Q 接種券の送付はどのようになるのか。
A 8カ月経過した方から順に1週間単位ごとに届くよう送付する予定である。

Q 接種券の送付はどのようになるのか。
A 8カ月経過した方から順に1週間単位ごとに届くよう送付する予定である。

Q 接種券の送付はどのようになるのか。
A 8カ月経過した方から順に1週間単位ごとに届くよう送付する予定である。

Q 接種券の送付はどのようになるのか。
A 8カ月経過した方から順に1週間単位ごとに届くよう送付する予定である。

第83号 議案

令和3年度一般会計補正予算(第8号)案が賛成多数で可決されました

(子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費等)

こんな質疑がありました

Q 10万円の一括支給も認めるとの総理大臣の発言があったが、国立市では間に合わなかったのか。
A 12月22日に最初の5万円を給付するということが対応したので、それを受けて、その後の対応は非常に難しかった。

Q 就労している17歳・18歳位のお子さんの場合、誰の口座に振り込まれるのか。
A 制度上、養育者の口座に振り込まれるという前提である。

Q DV被害者の世帯は何かしなければ、他市にいる加害者の口座に振り込まれてしまう可能性もある。対策は。
A 国から、9月30日時点で加害者に児童手当の受給資格があっても、被害者が受給申請をした場合は、被害者が受給資格を有すると説明されている。

Q 他市においては、9月以降に離婚した家庭は、養育している側の口座に給付金を振り込むという新聞記事があった。このようなケースも想定すべきと思うがどうか。
A 先行給付が終わった段階で、個別に対応できるように考えていきたい。

Q 高校生相当のみのお子さんがある世帯に対して、課税情報に基づいた該当者の把握ができるのか。
A 課税情報が確認できるので、それに対応する。

Q 高校生相当のみのお子さんがある世帯に対して、課税情報に基づいた該当者の把握ができるのか。
A 課税情報が確認できるので、それに対応する。

Q 高校生相当のみのお子さんがある世帯に対して、課税情報に基づいた該当者の把握ができるのか。
A 課税情報が確認できるので、それに対応する。

Q 高校生相当のみのお子さんがある世帯に対して、課税情報に基づいた該当者の把握ができるのか。
A 課税情報が確認できるので、それに対応する。

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

Q どのようなスケジュールで行うのか。
A 非課税世帯への通知は2月中旬の予定である。確認書の返送などで確認が取れ次第、口座に振り込みをする。

Q 何名体制で業務を行うのか。
A 10名程度で行う。

Q 非課税世帯で単身世帯と家計急変世帯をどのくらいと見込んでいるのか。
A およそ2千世帯を想定している。

Q 市税の還付金、過誤納で還付金が発生したが、どのタイミングでわかったのか。
A 通常の還付事務は、通常申告等がされた段階で速やかに行うが、今回の場合、国から都を経由して基礎情報が手元に届いたのは6月末である。

Q 前回の補正の際に計上できなかったのか。
A 前回の補正予算の中で年度末までやっていけると考えていた。しかし、今回は国税に対する取り消し請求訴訟が確定し、多大な還付が発生した。極めてまれなケースである。

Q 前回の補正の際に計上できなかったのか。
A 前回の補正予算の中で年度末までやっていけると考えていた。しかし、今回は国税に対する取り消し請求訴訟が確定し、多大な還付が発生した。極めてまれなケースである。

Q 前回の補正の際に計上できなかったのか。
A 前回の補正予算の中で年度末までやっていけると考えていた。しかし、今回は国税に対する取り消し請求訴訟が確定し、多大な還付が発生した。極めてまれなケースである。

Q 前回の補正の際に計上できなかったのか。
A 前回の補正予算の中で年度末までやっていけると考えていた。しかし、今回は国税に対する取り消し請求訴訟が確定し、多大な還付が発生した。極めてまれなケースである。

令和3年第4回定例会 令和3(2021)年12月1日~12月21日 各会派の議案等への賛否 ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

Table with columns for 議案番号, 件名, 概要, 会派名 (人数は議長を除く数), and 議決結果. Rows include 予算, 条例, 人事, その他, 議員提出議案, and 陳情.

会派略称 自=自由民主党(遠藤直弘・青木健(議長)・石井伸之・高柳貴美代) 風=社民・ネット・緑と風(藤田貴裕・古濱薫・重松朋宏・関口博) 共=日本共産党(高原幸雄・住友珠美・柏木洋志) 公=公明党(小川俊明・青木淳子・香西貴弘) 新=新しい議会(藤江竜三・石井めぐみ) 立=立憲民主党(榊田美菜子) こ=こぶしの木(上村和子) み=みらいのくにたち(望月健一) 樹=樹木の会(石塚陽一) 耕=耕す未来@くにたち(小川宏美)

決算特別委員会

令和2年度

一般会計・各特別会計・公営企業会計決算を **認定** しました



開催日：令和3年9月30日・10月1日・4日・5日 委員長：高柳 貴美代 副委員長：古濱 薫



▲本会議最終日(令和3年12月21日)の採決の様子。

社民・ネット・緑と風 4名 不認定

環境問題に本腰を入れ、事業から取りこぼされる人のいない市政を

不認定の理由は3点。1)大きな環境政策がないこと。庁舎電力の再生可能エネルギー100%導入の他は、省エネ家電への買い替え促進補助等で、個人の努力のみに頼らない施策を打ち出すべきである。2)まちづくりへの姿勢。南武線高架化や大型道路の建設等、大きな計画がある中、市は明確なビジョンを示さず市民参加にも積極的ではない。市民が合意に至る経過も不明確。3)PFI事業ありきの新給食センター建設計画。市民や保護者・子ども達の声を聞かず、運

営では直営より高額になる。理想的とされる自校式給食の検討もほとんどなく、結論ありきで進めた結果、債務負担行為を次年度当初予算へ計上し忘れ、違法状態を作り出した責任は重い。他に意見として、●クニビズ。センター長採用に失敗し、費用716万円を無駄にした上、責任の所在も不明●未だ建物内にトイレのない中学校があり、生徒に不便と我慢を強いている●パートナーシップ制度の創設決定、適応指導教室を教育支援室と名称変更した点は評価する。

令和2年度決算に対する 会派代表討論(要旨)

.....

【会派名簿順に掲載／認定・不認定は一般会計について】

※会派の構成人数により討論時間が異なるため、文字数に違いがあります。

日本共産党 3名 不認定

市民の命、暮らしを守り誰もが安心して暮らせる市政へ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、医療の崩壊を招かないためにも保健所や医療体制の充実、また、中小事業者への支援や市民の生活困窮者に対する生活支援を国や都にもしっかりと要望していくことが必要。また、固定資産税の減税補填も国に要望すること。子ども医療費助成は、多摩格差の是正と拡充を要望する。保育園の待機児童は、コロナ禍でも27名存在する。市長は待機児ゼロを掲げている。実現すべき。

高齢者の熱中症対策として、コ

ロナ禍で外出自粛のなか、エアコンが使えなかった方が340人もいた。エアコン設置の補助を行うべきである。新学校給食センター建設は、ハザードマップでは最大浸水想定3m、この地に公共施設の給食センターの建設は認められない。PFI方式は安くはない、見直しを。富士見台・南部地域のまちづくりは、都市計画道路の建設など開発優先でなく、住環境を大事にし、市民のコミュニティを重視して狭隘道路の解消、生活道路の整備を行うべきである。

自由民主党 4名 認定

コロナ禍を乗り越え日常取り戻す市政運営を高く評価

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対応に明け暮れた一年となった。市民生活を守り日常を取り戻すべく、速やかに健康危機管理対策本部を立ち上げ、職員一丸となり大変な努力をしていた。決算収支の指標である経常収支比率は、令和元年度100.2%が令和2年度98.3%へと改善された。前年度収入に対する課税ということから、令和2年度はコロナ禍の影響による歳入減は顕在化していないが、コロナ禍の影響は職種によって大きな開きがある。経済産業省

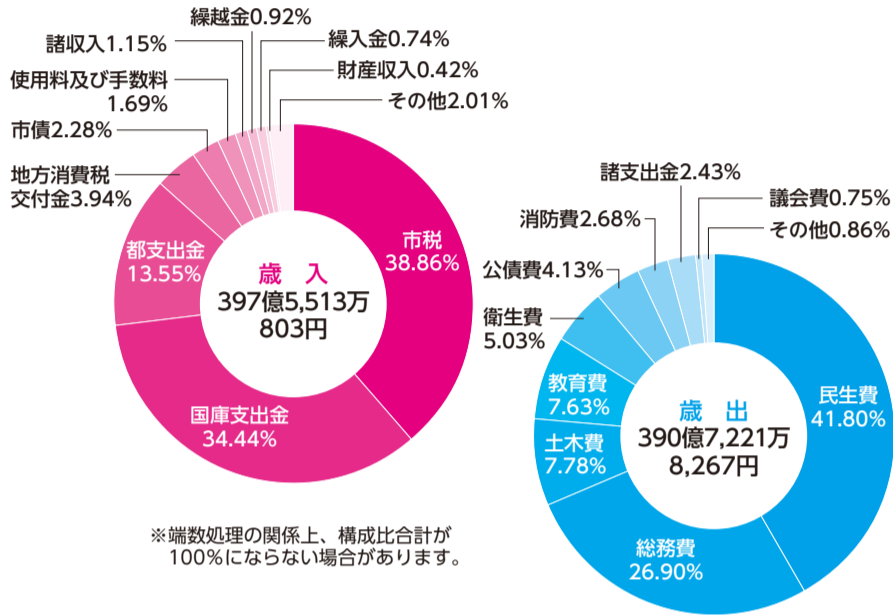
によると、生活娯楽関連サービスは令和2年1月を100とすると、同年4~5月は50前後を示し、国立市内でも飲食店や小売店が閉店した後に新店舗が入らない状況が続いている。店舗が閉店しないよう事業継続に向けて、給付金や融資に向けた市の努力を評価する。コロナ禍で各事業者の苦しい経営状況を鑑み、個別融資の返済猶予に向けた働きかけが必要である。中小零細企業の事業継続に向け、微に入り細に入り丁寧かつ適切な支援に心血を注ぐよう要望する。

令和2年度各会計の決算状況

(単位: 円)

会計区分		歳入	歳出
一般会計		39,755,130,803	39,072,218,267
特別会計	国民健康保険	7,072,813,873	7,020,704,197
	介護保険	5,991,502,369	5,777,946,294
	後期高齢者医療	1,870,123,366	1,846,645,708
会計区分		収益	費用
公営企業 下水 水道	収益的収支	1,989,099,419	1,958,619,212
	収入		支出
	資本的収支	1,486,854,804	1,820,332,578

令和2年度一般会計歳入歳出決算額構成比



主な質疑項目



社民・ネット・緑と風

- ・「市長にお任せ」で集めた、ふるさと納税の使い道
- ・非常勤職員と委託業務の労働者の賃金、待遇改善
- ・中央線高架下駐輪場の利用状況
- ・GIGAスクール構想用タブレット型端末賃借料
- ・教育的観点から見た学校樹木の伐採費用
- ・中間層減少、格差拡大に対する市長の考え

日本共産党

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止対策
- ・子ども医療助成事業拡充
- ・生活困窮者自立支援対策
- ・新給食センター建設計画
- ・富士見台、谷保地域のまちづくり
- ・教育費の保護者負担軽減に係る事業

公明党

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種に係る事業
- ・特定空き家認定の基準等に係る空き家対策事業
- ・待機児童対策と保育園の事業継続
- ・子宮頸がん予防ワクチン接種の勧奨
- ・あおやぎこと矢川メルカード商店街とのコラボ
- ・学校でのオンライン授業の取り組み

新しい議会

- ・情報発信等広報施策に係る事業
- ・子どもの居場所づくり事業補助金に係る事業
- ・防災対策推進に係る事業
- ・都市景観形成推進に係る事業

立憲民主党

- ・女性相談事業の自立に向けた具体的取り組み
- ・自宅待機者等生活支援の命を守る具体的取り組み

こぶしの木

- ・コロナ禍の行政運営
- ・男女混合名簿の全校実施予定

みらいのくになち

- ・就学援助制度の申請方法
- ・離婚後の養育費支援制度

樹木の会

- ・幼稚園等入園準備補助金の増加
- ・就学困難な児童、生徒の部活動費の補助

耕す未来@くになち

- ・まちづくり条例等運営に係る事業
- ・在宅医療、介護推進事業の進捗状況

こぶしの木 1名 認定

コロナ災害の中、主体的に市民に寄り添い続けた人権行政を評価!

一斉休校中の学童の拡大受け入れ、GW、年末年始に市民相談と生活物資支援の窓口開設、第2波以降は公民館、図書館等を開館、自宅療養者への生活物資支援や医療相談対応、市民主催のコロナ困

りごと相談会への積極的参加、コロナ人権相談の開設等々を評価。これらは、これまでのソーシャルインクルージョンの取り組みがあったからできたと評価。新給食センターも、この視点で再度見直せ。

みらいのくになち 1名 認定

コロナ禍、市民生活・商工業者の生業を守る努力を!

全ての決算を認定する。平時であれば財政均衡は必要。しかし、現在はコロナ禍、市民生活、商工業者の生業が脅かされている。優先順位をつけ、経済支援と財政均衡のバランスを考え施策を展開す

べき。個別政策では、①保健衛生施策②支援が必要な子ども・高齢者の支援③商工業者・生活困窮者の支援の3点の充実を求める。コロナ災害に対して何ができるか、議会と連携しての対策を求める。

樹木の会 1名 認定

コロナ禍でも市民の欲する事業を優先して市民生活に貢献した市政

一般会計及び全ての特別会計を認定。普通交付税不交付団体だが、経常収支比率は98.3%と改善。新型コロナウイルス感染症に係る経費がかさんだが、矢川保育園、国立駅周辺道路の整備、小中学校の

体育館の空調整備等が終了。会計年度任用職員制度で人件費が増加。扶助費の生活保護費や障害者自立支援給付費、児童手当なども増加。GIGAスクール構想で教育環境整備も進んだ。

耕す未来@くになち 1名 不認定

地域を分断する《開発》を中止し いのちをつなぐ市政への転換を!

永見市長は人口8万人都市をめざして、「分譲・富士見台団地の高さ規制緩和」や「南武線高架化」等の開発に舵を切った。直営の学校給食も手離した。時代の方向性を見誤っていないか!

限られた予算の中、住民のつながり、健康と安心を優先する施策にこそ舵を切りたい。コロナ禍で評価された「在宅療養体制」は、今後の超高齢社会に活かしたい。

公明党 3名 認定

次年度以降の行財政運営の遂行への備えができた和理解

令和2年度の一般会計決算は前年度を大きく上回る過去最大の決算額となった。これは、特別定額給付金や地方創生臨時交付金等に代表される、国や都を通じての新型コロナウイルス感染症に係る政策経費の補助や負担によるところが大きい。また、国全体の悪化した経済状況にもかかわらず、市税や地方消費税交付金の増加に伴う経常的な一般財源が約5億9千万円の増となった点も確かな要因である。さらに歳出面では、これまでの市の財政健全化方策による努力の積み重ね

で、その効果額が約8億7千万円余りとなり、採れる政策の幅の余地を広げてきた。他にも、市行政のコロナ禍における事業の縮小や延期に対して、市民の皆様の理解や協力、また、忍耐によって、約4億2千万円余りの経費が未使用となった点も忘れてはならない。こうした結果は、令和3年度以降に予測される様々な課題に対し、市行政が責任をもって機動的に取り組みむことを可能とする財政的な備えとなると理解した上で是とし、認定とする。

新しい議会 2名 認定

困難な中でも、子どもが楽しく暮らせる事業を評価する

新型コロナウイルスの影響が心配された令和2年度決算だったが、給与所得者の増加や住民の増加などによって、歳入はわずかに増加した。市債の償還も順調で、財政指標に明確な懸念は見られないが、財政健全化の取り組みは、今後もしっかりと継続していただきたい。オンライン会議の増加や紙ごみの有料化に伴い、ペーパーレス化の取り組みも進めるべきと考える。くになちクイズスタンプラリー

は、コロナ禍で自宅に籠る生活を強いられていた子どもたちの時間を、健康的で貴重な体験に変えた特筆すべき事業。子どもの食を支える「ひとこえプロジェクト」とともに、地域や行政とつながり、楽しく暮らせる基礎を作り上げた。庁舎トイレ内の洗面用水栓を自動化したことは、市民や職員の安全を守る上で有効だった。国立市の事業の根幹は、命と暮らしを守ることであってほしい。

立憲民主党 1名 認定

奪われた機会をそのままにしない市政に!

コロナ禍で対応を迫られた1年の決算。定額給付金の給付事業やコロナ禍で必要とされた中小企業支援やひとり親支援、子育て支援等の各種支援や通常通りにはできない事業においても分散開催など

工夫して取り組んだことは高く評価する。他方で、学年末から新学期にかけての学校休業など本来あるべき機会が奪われた事実もある。総括を丁寧に行い、予算編成に資することを強く要望する。

一般質問とは、議員個人が市政全般について行政当局（市長や教育委員会など）に質問することです。一般質問発言順に、各議員本人が要旨をまとめたものを掲載しています。

国立市の魅力を内外に発信し、人を呼び込み街を潤す施策を

新しい議会 石井めぐみ 議員



Q旧国立駅舎の西側に建設予定の商業施設について、景観への配慮などを含め、具体的な要望をされているのか。
Aまちづくり審議会の答申書に基づき、まちなみ形成や建物の意匠及び色彩、歩行空間の整備などを要望している。
Q旧駅舎の前を横切る電線を含め、国立駅前の無電柱化ができないか。
A東第1号線の無電柱化とあわせて撤去したい。
Q国立駅前の整備について、市民に検討してもらえよう具体的な叩き台を示せないか。
Aアンケートを基に事業

子どもに関わることは子どもたち抜きで決めない仕組みを

みらいのくにたち 望月健一 議員



Q（仮称）子ども基本条例の骨子は何か。
A子どもの権利の保障、当事者参画、権利が侵害された場合の部署、幼児教育などである。
Q児童生徒が学校側と違う意見を述べる場合であっても、成績などに影響が一切ないのか。
A一切ない。むしろ評価すべき内容である。
Q新小1の全保護者から就学援助制度を希望するか否か届出をしてもらう方式がとれないか。
A実施の有無を含めて、検討する。
Q離婚後の養育費等の取り決めに関して、公証人

3回目のワクチン接種、総合評価方式について

自由民主党 遠藤直弘 議員



Q3回目のワクチン接種の対応は。
A18歳以上で2回目の接種後8カ月経過した方が対象。1・2回目済みでない方も対応する。
Qコロナ禍の経済対策として行ったキャッシュレス決済事業の結果は。
A9月の1カ月で決済総額が1億8千万円。取扱店舗数は534店。利用があったのは366店。決済利用者は2万人以上で、総決済数は約5万回あった。
Q第二小学校の建て替えに際し、出入口口についての陳情が上がっている。北側の道路の歩車分離も反対しているようだが、

生活困窮者の生活支援の実態と地元商店会の活性化施策は

樹木の会 石塚陽一 議員



Qひとり親家庭の児童の生活実態と支援施策は。
A子育て世帯支援特別給付金5万円、こはんチケット5千円、児童に1万円分クオカードを配布した。
Q失業した方への求職者支援制度のあつせんは。
Aハローワークによる生活支援の給付金10万円と無料の職業訓練について、くにサポ・ふくふく窓口で案内している。
Q子どもの食応援事業は。
A子ども食堂は、市民の協力により市内8カ所で運営され、1回につき20、30食程度の提供がある。
Q商店会への支援施策は。
A無利子無担保の融資や、

学校建て替えにはSDGsとバリアフリーのビジョンを

こぶしの木 上村和子 議員



Q老朽化した学校の建て替えは、30年先を見越してSDGsとソーシャルインクルージョンの視点が必要。この視点で、二小建て替えに伴う樹木の伐採について、校舎回りを散歩できるバリアフリーの歩道と、可能な限り樹木を残した環境保全の融合に向け、再検討すべき。
A再度検討を進めている。
Q建て替え校舎には、食育と防災の視点で自校分の給食が作れる給食室を入れてはどうか。
A自校給食が可能になるほどの設備投資は難しい。現在、市長部局と協力して給食を中心とした食育

公平な制度へ地域から声を！自校式給食の検討は今から！

耕す未来@くにたち 小川宏美 議員



Q児童手当は父1人が働き、母は専業主婦で子ども2人の世帯が基本。今の家族構成に合っていない。コロナ禍の苦境をみて政府が真剣に子育て世帯を救う気があったなら、選挙以前に公平な制度にできたはず。それをせず児童手当を現金給付を進めたので、不公平感が噴出している。国立市として、国に制度見直しを要請すべきではないか。
A場合によっては、声を上げていく必要がある。
Q新給食センターが浸水した場合の検討はしたか。
A地下のみ浸水した場合

気候危機！今すぐ行動を 学校標準服！選択の自由を

社民・ネット・緑と風 重松 朋宏 議員



Q9月議会での「気候非常事態」に基づく決議を受け、どう行動するか。
A地域の再生可能エネルギー導入目標を定め、50年ゼロカーボンシティ実現に向け施策を検討する。
Q環境的に持続可能な交通の実現に向けた施策は。
A自家用車の抑制で公共交通機関への転換を図る。
Q無作為抽出の「気候市民会議」で検討しては。
A市民参加がカギになると考える。研究したい。
Q私立や都立にない、市立小中学校の魅力は何か。
A多様性、きめ細かな支援、魅力ある地域学習だ。
Q中学校標準服のスカ

一人一人のニーズに対応し 安心を生み出す市政へ！

日本共産党 住友 珠美 議員



Q市役所内では地球温暖化対策としてエコサポーター制度があるが、これを市内に広げてはどうか。
A市民に対する検討はしていないが、積極的に環境行動をする市民を増やす取り組みをしていく。
Q情報が得づらい、ひとり親に特化したガイブックを作成してほしいがどうか。
Aひとり親支援に特化した冊子はないが、児童扶養手当対象者に各種制度の一覧を送っている。
Q地域支援事業を積極的に行っているが、どのような支援があるのかマップを作り、見える化して

一般質問 要旨・発言順

内水ハザードマップや防災ラジオ、フードロス等を質問

日本共産党 柏木 洋志 議員



Q防災ラジオについて、現状はどうなっているか。
A申請件数が伸びてこそ、年齢要件を変更した。
Q年齢制限を撤廃したが、いつまで続けるのか。
A1度撤廃しているの、撤廃を続ける。
Q全市事業とすべきでは。
A状況を鑑みながら検討する。
Q可燃ごみの組成分析をどう生かしていくか。
A様々な観点で啓発をし、フードドライブとあわせて推進に取り組んでいく。
Qキエーロの講習会の定員増や頻度増の検討は。
A感染状況を見ながら引き続き普及に努めていく。

冬季のコロナ感染拡大と風水害への備えを

公明党 小口俊明 議員



Q冬季における感染症拡大の見通しについて伺う。
A感染が拡大しても対応できるような準備している。ワクチンの追加接種、保健センターでの情報収集、自宅療養支援室準備など。
Q予防接種済証の取り扱いについて伺う。
A接種時にシールを貼った紙が接種済証。紛失時には再発行している。
Qキャッシュレスキャンペーン第2弾について。
A第1弾では利用者が2万人以上であった。売り上げが3倍となった店舗もあった。これを踏まえ、第2弾を実施する。
Q風水害に備えるマイタ

新型コロナウイルス感染症第6波への着実なる備えを！

公明党 香西貴弘 議員



Q約84%という高いワクチン接種率の実績となった。有効性と安全性の点から市はどう評価したか。
A延べ接種回数11万回超で副反応報告は軽重症あわせて8件。リスクとベネフィットの観点では非常に優れた効果と評価する。
Q感染症第6波に向けて、診療での再診や薬の処方におけるオンラインでの対応が可能となる環境、整備を求めたいが。
A実現に課題もあるため検討の上、医師会・薬剤師会との話し合いの機会を捉え、お願いしていく。
Q市域での地球温暖化対策を市民の協力の下で進

子どもから高齢者まで、安心して住み続けられる施策を

社民・ネット・緑と風



Q公立小中学校の洋式トイレ化は80%を達成した。2027年度までの市の計画で80%のままなのはなぜか。
A今後はトイレの破損や学校の大規模改修、建て替えにあわせ、洋式トイレ化を行う。計画的に一定数を洋式化する目標を設定しないためである。
Qヤングケアラーになっ

まちづくりのプロセスは市民参加で！

社民・ネット・緑と風



Q子どもや保護者がSSW(スクールソーシャルワーカー)につながりにくいのではないかと。
A学校からアプローチする必要はある。単に福祉と連携するのではなく、仕組みを検討する。
Q学校で児童生徒にヤングケアラーの調査・対応をするべきではないか。
A教員の理解の促進ののち、検討していきたい。
Q新教育長として、方針があれば伺う。
A【教育長】予防的・開発的支援の教育カウンセラーの導入と児童生徒に学校満足度調査を行う。
Q(仮称)矢川プラズ内

国立の魅力を大いに生かしてまちの活性化を図ろう！

自由民主党 高柳貴美代 議員



Q令和2年第4回定例会の一般質問で、まちの回遊性を生み出すため要望した、新たなデザインマンホール蓋の製作の進捗状況を伺う。
A令和3年度中に旭通り、大学通り、富士見通りにそれぞれ2カ所、背景の色を変えた既存デザインマンホール蓋を設置予定のマンホール蓋を設置予定。令和4年度中にはタクリー号をメインとし谷保天満宮の梅をイメージしたデザインマンホール蓋を設置予定。設置後、下水道広報プラットホームへ申請する予定。
Q3月8日の「国際女性デー」と3月1日「8日

当事者だけが抱え込まない支援体制構築を！

立憲民主党 稗田美菜子 議員



Q就学相談における発達検査を外部委託した効果と課題は。
A外部委託した子どもたちや親への負担が増加した反省点がある。今後は放課後デイサービス等での開催などを含めた本人と保護者負担の軽減対策を立てていく。
Q15歳から39歳までのAYA世代と呼ばれる、若年層世代のがん対策についての現状把握と支援策、相談窓口はあるか。
A調査はしていない。がん検診で精密検査が必要になった方への連絡は個別対応しているが、専門の相談窓口はない。具体的

浸水想定区域の住民の不安解消のための対応を！

公明党 青木淳子 議員



Q想定最大降雨による浸水想定地域、国立駅北口付近の対応策を伺う。
A既存建築物への雨水浸透ます設置を推進する。防災対策はマイタイムライン作成の推進、土のうの配布、排水ポンプの活用、避難所の早期開設等。
Q女性用品配布事業の取り組み状況を伺う。
A4月に生理用品配布を実施。パラスルで生理用品の購入、相談カードや動画を制作中。生理用品を無料で配布する機器を開発する企業と連携や、職員の生理研修を予定。
Q学校のトイレに生理用品設置の検討状況を伺う。
A設置方法を学校側と検討中。年度内に中学校のトイレに設置予定。
Q助産師による、いのちの授業の実施状況と今後の検討状況を伺う。
A園長会等に文科省の情報を提供。保育園や幼稚園職員向けの研修実施を検討。令和3年度は小学校4校で実施。令和4年度は教育課程に位置付け、小学校全8校で実施予定。
Qおくやみコーナーの設置の進捗状況を伺う。
A行政手続きのデジタル化・オンライン化とともに導入。令和4年度に実証実験、令和5年度に本格運用の予定。

一般質問 要旨・発言順

一般質問とは、議員個人が市政全般について行政当局（市長や教育委員会など）に質問することです。一般質問発言順に、各議員本人が要旨をまとめたものを掲載しています。

市のすべての計画書は、人権に配慮したものにするべき

社民・ネット・緑と風

関口博 議員



Q 国立自殺対策計画（素案）は、人の痛みや悲しみに対して、想像力に欠け、人権に全く配慮されていない記述になっている。このまま計画書として策定してはならないと考えるがどうか。

A 【副市長】 配慮が足りない部分については、一つずつ検証して、謙虚に受け止めていきたい。

Q 子どもたちに人権教育をしている教育委員会が計画作成に関わっているが、なぜ他者の人権を大切にすべきと作成段階で気がつかなかったのか。

A 議論を聞いて、人権への配慮、特に当事者への

配慮をしっかりとやっていかなければいけないことを再認識した。

Q 命や人権に関わる計画を統計学として捉えてはいけない。人権への配慮が全く欠けた計画書を、もう一度見直すべきと思うがどうか。

A 【市長】 最後のチェックを庁内でいい、私自身が責任を持ってもう一回判断し、長の権限で計画としてまとめる。

他、マイナンバーカード作成の宣伝は慎重に行うこと。国立駅周辺整備は円形公園と一体で行うことを要望。

隣町との連携でより便利に！

新しい議会 藤江竜三 議員



Q コミュニティサイクルの利用状況は。

A 開始時と比べると、約5〜7倍に増えている。

Q コミュニティサイクルのポートを増やせないか。また、他市との連携をもっとできないか。

A コンビニ用地や、民間用地の利用を増やせないか事業者に要望する。近隣市とは情報交換を行っている。特に、立川市へは駐輪ポートの設置要望を伝えている。

Q 習熟が早い子どもに対して、どのような対応をしているか。

A 1人1台端末等を活用し、学力や意欲に応じた

学習の時間を設定するなど、個々に応じた指導について検討を進めたい。

Q 1人1台端末でチャットやメールなど、多くの機能を使えるようになった方がよいと考えるが、教育委員会の考えは。

A 総合的な判断をしながら使用の検討をしたい。

Q 公共施設のトイレのイメージを刷新できないか。市の考えは。

A 他の事業や、施策との優先順位を踏まえ、判断していく必要がある。

Q ワクチンへのデマや誤情報への対応は。

A 市としても広報したい。

コロナ対策・高齢者など 理美容サービス支援の実現を

日本共産党 高原幸雄 議員



Q 新型コロナウイルスの感染防止、今後の対策について。

A 第6波が予想される中で、保健所、医師会、訪問介護ステーションと連携して、被害を最小限に努める。3回目のワクチン接種は12月5日の市報で広報した。市内に約1千名いる医療従事者を優先し、集団接種・個別接種を行う予定。また、キヤッシュレスキャンペーン第2弾を実施し、中小零細企業を下支えしていきたい。保育園・幼稚園には、PCR検査キットが都と国から配布されている。園医など関係機関と連携し、感染防止に努める。学校もPCR検査キットなどを活用し、感染防止に努める。日光移動教室は、12月に延期し実施している。

Q 高齢者などに理容・美容出張サービスの利用料補助の実施、人間ドック・脳ドックを補助し、健康維持の支援を。

A 理容・美容出張サービスは、多摩26市中20市で実施。市として検討する。人間ドックの補助は、多摩26市中15市で実施。脳ドックの助成について、検討する。

他、災害対策として多摩川の氾濫防止で川の底をさらう浚渫工事を要望。

Q 南武線連続立体交差化の工事範囲と事業日程は。

A 立体化の範囲及び日程は未定だが都の調査研究が進み市HPで情報提供。

Q 一小通学路の石神道は通過し大変危険。早々にスクールゾーン化すべき。

A 【教育長】 石神道は狭く大変危険。早期にスクールゾーン化すべく立川警察署へ行き、訴える。

Q 駅前プラザで期日前投票を行う際に30分待った。円滑な投票への配慮は。

A 待ち時間減少に向けて記載台を増やすとともに、案内人を駅周辺に配置。

Q 旧国立駅舎周辺の東西

石神道をスクールゾーンとし 安全確保に全力を尽くす

自由民主党 石井伸之 議員



広場整備に向けた日程は。

A R4年に事業者選定、5〜6年に設計、7年に工事、8年に本整備予定。

Q 国立ブランド向上に向けた動画配信の推進は。

A 市HP「クニタチをフカボリ！」コーナーで城山さとのいえ等の動画紹介。

Q 防災訓練ペット参加は。

A 【市長】 H24年に都獣医師会と協定締結し、負傷した動物の応急処置等の協力を取り決めたので、訓練の参加依頼を行う。

Q 谷保駅直近のバイクの一時利用駐車場の新設は。

A 要望は認識。既存自転車駐輪場のシステム変更にあわせ設置を検討する。

Q 旧国立駅舎周辺の東西

オンライン及び対面での意見交換会を開催しました

国立市議会では、例年11月頃に行われる農業まつりにあわせ、意見交換会を開催していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点等から、農業まつりが中止となったことを受け、市内の団体等とオンライン及び対面で意見交換をしました。当日は、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。いただいたご意見は委員会ごとに報告書にまとめ、市長へ提出します。詳細は、右QRコードより市議会ホームページをご覧ください。



総務文教委員会



※対面(議員1名がオンラインで参加)

相手先 市立中学校生徒
 テーマ コロナ禍の学校について
 日時 10月18日(月)午後4時30分～6時
 場所 国立市役所 委員会室
 ※プライバシーへの配慮等から、会場の写真とされています。


建設環境委員会




対面

相手先 国立市商工会
 テーマ 市内商工分野におけるコロナ禍の教訓、そして新たな未来に向けて
 日時 10月15日(金)午後3時～5時
 場所 国立市商工会館

福祉保険委員会



オンライン



対面

相手先 ①社会福祉法人 弥生会
 特別養護老人ホームくにたち苑
 ②フレイルサポーター
 テーマ コロナ禍の高齢者福祉について
 日時 11月9日(火)午後1時30分～4時
 場所 国立市役所 委員会室

編 集 後 記

今号が届く頃には、1月31日(月)の議員研修会「ハラスメントなぜ起きる、どう対処する」を終えている予定です。国立市議会政治倫理条

例を守り、ハラスメントを起こさないことはもちろん、起きてしまった際の対応も重要です。今年も国立市議会は、あらゆるハラスメントを許さず、議会運営してまいります。